

若手社員を一人前に育てる仕組みづくり

初めて部下を持つ人の職場教育の進め方

研修のねらい

初めて部下を管理者は、若手社員が思うように成長しない、行動をしないことに悩みを持っています。

本研修では、若手社員が視野を広げ、早期に戦力化するように職場教育の考え方、一人前に成長するための仕組みづくり、管理者としての育成行動について、受講者の部下や後輩の実例を基にして学びます。

研修のポイント

- ✓ 職場教育の考え方について理解を深めます
- ✓ 若手社員が一人前に成長するための仕組みづくりについて学びます
- ✓ 管理者としての育成行動（状況適応型 OJT）について学びます

研修期間

2024年7/30^火～31^水

全2日間（12時間）

対象者

管理者等

- 初めて部下や後輩を持つ管理者
- 人材育成を計画的に行いたいと考える管理者

定員 15名

受講料 22,000円(税込)

※宿泊費は含まれません。
※お申し込みが多数の場合、定員を変更させていただく場合がございます。

会場

中小企業大学校 仙台校

宮城県仙台市青葉区落合4-2-5

月日	時間	科目	内容
7/30 ^火	9:30～16:30	実例から学ぶ！ 職場教育の考え方	部下が思い通りに成長してくれない、行動してくれないことについて問題点を共有し、職場教育のための仕組みづくりの考え方を、部下や後輩の実例を基にして学びます。 ・職場での人材育成の問題・課題 ・人材育成の考え方と部下の仕事の分析 ・部下の仕事の見える化と指導方法
7/31 ^水	9:00～16:00	若手社員が一人前に成長するための仕組みづくり	入社直後の若手社員から一人前の社員への成長ステージごとの計画的な部下育成の進め方について理解し、いつ頃、どのような経験をし、誰から、何を学ぶかを理解し、仕事の節目での育て方を学びます。 ・計画的な部下育成の進め方 ・職場教育の4つのステップ ・部下を育てる OJT とコーチング ・管理者としての育成行動（状況適応型 OJT）

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師紹介（敬称略）



東北大学大学院経済学研究科教授・地域イノベーション研究センター長

藤本 雅彦（ふじもとまさひこ）

1959年、北海道生まれ。1983年、東北大学教育学部卒業。1999年、東北大学大学院経済学研究科博士課程修了（博士（経済学））。株式会社リクルートおよびIT企業取締役などを経て、2004年、東北大学大学院経済学研究科助教授。2007年、同教授。著書に『若手社員を一人前に育てる』産業能率大学出版部、『人事管理の戦略的再構築』税務経理協会、『ケースに学ぶ経営学』（共著）有斐閣などがある。

